

## 成績評価について

学校法人中川学園  
広島福祉専門学校

本校では、2020年度より、GPA（Grade Point Average）を導入し、学内の成績評価として使用する予定である。その規定を以下に示します。

なお、現行の成績評価は末尾に参考として示します。

### GPA制度に関する規定

（目的）

第1条 GPA制度（「Grade Point Average」の略で、履修科目の成績の平均値をいう）は、個々の学生が学修成果を把握できることで、学修意欲が向上するとともに、学生の学修状況を数値的に把握することにより、教員のきめ細やかな履修指導が可能となり、教育の質の向上を目的とする。また、全学科を通しての学生の成績の位置付けや一定基準を下回る学生への指導の参考指標とする。

（評価の方法）

第2条 学生が履修した授業科目の成績の評価及びグレード・ポイント（評価により与えられる数値、以下「GP」という）は、下記のとおりとする。

評価	内容	得点	GP
A	到達目標を十分に達成し優秀である	100～90点	5
A	到達目標を十分に達成している	89～80点	4
B	到達目標を達成している	79～70点	3
C	到達目標を最低限達成している	69～60点	2
C	到達目標を最低限達成している	再試験で60点以上	1
D	到達目標を到達していない	59点以下	0

(G P Aの算出方法)

第 3 条 G P Aは、次の式により計算する

履修科目の単位数×G Pの合計／履修登録科目の単位数の合計

- ・小数点第位以下四捨五入
- ・分母の総単位数には、不合格科目の単位数を含む

(対象授業科目)

第 4 条 本学の各専門課程で開講する全ての授業科目をG P Aの対象科目とする

(G P A算出日)

第 5 条 当該学年において履修すべき授業科目の全ての成績評価が確定した後に行う。

(G P A通知)

第 6 条 G P Aの通知は、学年末に通知する成績表に記載する

(細則)

第 7 条 この規定に定めるもののほか、必要な事項は学校長が定める

(参考)

現行の成績評価

## 成 績 の 評 価

- 1 科目の評定は4段階とし、次の各号の標語を用いる。

		介護福祉科・介護保育科 保育児童科・社会福祉科 日本語科	社会福祉士科 昼間課程
A	学業成績優秀である。	100～80点	100～86点
B	学業成績良好である。	79～70点	85～76点
C	学業成績普通である。	69～60点	75～66点
D	学業成績不良である。	59点以下	65点以下

## 卒業の判定について

学校法人中川学園  
広島福祉専門学校

本校学生の卒業について、学則第29条にのっとり、卒業判定会を経て学校長が卒業を認定する。

学則第7章より抜粋

第7章 授業科目、授業時数、学業成績の評定、科目履修の認定及び卒業等  
(卒業の判定)

第29条 卒業の判定は、各学科の最終修業年次の学年末において、卒業に必要な所定の全科目について科目履修の認定を受け、かつ学習および生活態度が良好と認められた者を卒業とする。

なお、各学科の卒業に必要な所定の科目数と時間数は以下の通り

介護福祉科	2年課程	36科目	2,190時間
介護保育科	3年課程	72科目	3,380時間
社会福祉科	4年課程	69科目	3,392時間